

南太平洋医療隊

郵便番号：332-0016 住所：埼玉県川口市幸町 3-8-14

ホームページ：http:spmt.jp mail:info@spmt.jp 電話：048-252-6212

読者の皆様へ

「トンガ王国における口腔保健のアプローチから生活習慣を改善するプロジェクト」を開始し、2015 年は第 3 年目の活動です。8 月 9 日に 2 回に渡り、チームをトンガへ派遣しました。歯科スタッフは朝礼時にラジオ体操を実施し、糖尿病外来の待合室で歯科講話を開催しています。妊産婦教室は毎火曜日に開催しています。前半チームは在宅の要支援者を訪問、歯科検診、保健指導を実施し、通所施設(OTA)利用者の歯科室見学ツアーを実施しました。後半はオーラルヘルスウィークをセントラルチャーチ教会にて国王夫妻が臨席の下、開催宣言が開かれました。首相府、財務省、放送局、4 箇所のヘルスセンター、中高等学校にて健診、2 度のフェスティバルの開催とウォークラリーの実施を行いました。

トンガ王国での活動報告

* バイオラ病院歯科室でのラジオ体操

歯科スタッフが軽度の運動習慣を身に付け、マリマリプログラムでもラジオ体操が指導できるよう、毎朝の仕事前に歯科室で実施する。体重計の設置により自分自身で毎日の変化を確認している。

* 糖尿病外来待合室での歯科講話

デンタルセラピストが媒体を使用して週 3 回 15 分程度の講話を行う。顎模型を使って歯磨き指導を行い、歯科受診を勧める。

* 妊産婦健診

歯科室にて毎週火曜日に実施している。母子保健についても指導している。

* 障がい者施設(通所施設 OTA)、入居施設(ALONGA)訪問、及び OTA 歯科室見学ツアー

例年通り施設訪問し健診を実施。今回はラジオ体操も取り入れ、8 月 18 日、19 日に



主な活動

2015 年 8 月 8 日～9 月 22 日

4 名が現地活動に参加しました。

<オーラルヘルスウィーク開会式>



<歯科室でのラジオ体操の様子>



<糖尿外来での歯科講話>



<歯科室見学ツアー>



歯科見学ツアーを行った。数名が健診のモデルとなり、みんなで歯科の道具に触れたり、体験したりし、歯科への恐怖心を取り除き、楽しく体験が出来た。

* 在宅訪問

8月13日14日に村単位での家庭訪問や在宅の要支援者を訪問し、口腔内診査、血圧、身長、体重、フッ化物塗布、RDテスト、ペリオスクリーン等を実施した。家族により口腔内の状況が違っていた。スタッフから出向くことにより、病院を受診するための一段階を進むことができた。

* 第2回オーラルヘルスウィーク

8月30日からオーラルヘルスウィークがセントラルチャーチにて国王夫妻御臨席の下、開会式が行われた。他にタンギ氏（元副首相保健省大臣）、アイサケ氏（財務省大臣）も出席。中高等学校や村のヘルスセンターを訪れ健診をし、小学校(GPSKanokopolo、GPS Atele)ではポエム大会を行った。9月3日は中高生を対象としたワークショップ(41名)とともに、歯科室を開放するオープンデーを開催した。中高生と教師を招き歯科の敷居を下げるいい機会となった。最終日の早朝にはウォーキングラリーを実施した(24名)。

* 成人健診

8月27日TBC 35名、8月28日首相府 32名、財務省 26名、9月2日財務省 12名(身長、体重、血圧、血糖値測定、RDテスト、ペリオスクリーン、歯科検診、TBI)NCDs ナースが必ず一緒に同行した。

* 学校健診

8月31日TONGA COLLEGE 303名、9月2日QUEEN SALOTE HIGH SCHOOL 278名、トンガファミリーヘルス(NGO)と共同で保健指導を行った。その後、質問調査・健診を行い、必要に応じてその場で治療の予約をした。

* ヘルスセンター

9月1日(火)Kolovai ホール 56名、9月4日Mua ヘルスセンター33名、9月10日Fuamotu ヘルスセンター48名、9月11日Kolonga ヘルスセンター60名街から離れた村を対象に歯科からヘルスセンターに出向き、乳幼児から成人まで健診を行った。乳幼児はフッ化物の応用を行い、成人は健診結果をもとに病院を受診するよう、その場で予約をした。Kolovai では初めにポエムを披露してくれた。クラウンプリンス夫人と息子さんも来賓され、口腔内チェックをした。

～今後の予定～

- ・2015年10月から翌年2月にかけてトンガ王国を訪問しプロジェクトを推進する。
- ・エウア島、ババウ諸島、ハーパイ諸島へ順次訪問する予定です。

<在宅訪問>



<成人健診>



<ヘルスセンター>



<ワークショップ&オープンデー>



2015年9月1～3日

第3回アジア太平洋 CBR 会議に参加しパネル発表をしました。テーマ「コミュニティベースのインクルーシブ開発を通じた貧困削減と持続的開発目標」



文責者：河村康二